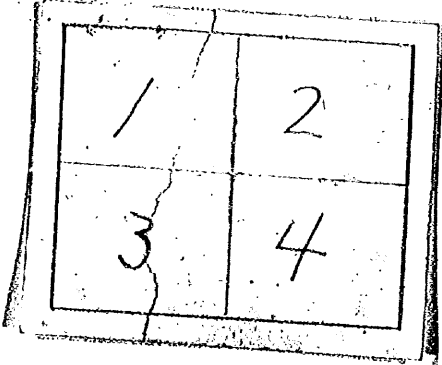


# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0093  
0094  
0095  
0096

43

部隊原簿

部  
隊  
原  
簿

部隊原簿

30A

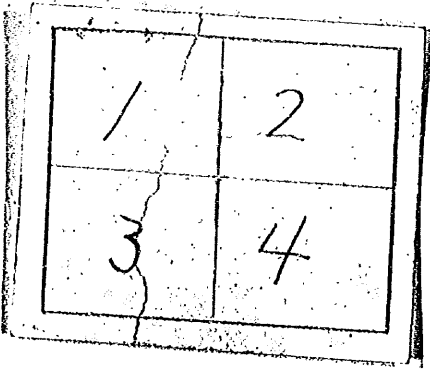
# 部隊原簿

第三九師團

# 部隊原簿

第三九師團

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判以上のため
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

第三方面軍 第三〇師隊名 第三九師團司令部(一) 通稱號 藤 六八六一

郵便所名

全般概要	轉入	轉出	員人調籍	隊長名 (内は先代を示す)	駐屯地		戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソノ迄の變動	入ソノ人員 除別計	滿洲殘留		
	十九年以降	十九年以降			平時	戰時							
<p>二〇〇初 支那軍の侵入を以て、本隊は、(略) 命あり、戦時の状態に於ては、北名「守備」なり</p> <p>二〇、四、下旬 老河口作戦終了と共に、本隊は、司令部に接し、老河口の防衛を要す、二〇、五、一、日、老河口を、本隊は、四、日、離脱、す</p> <p>二〇、五、二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十一、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、十九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十一、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、二十九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十一、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、三十九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十一、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、四十九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十一、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、五十九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十一、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、六十九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十一、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、七十九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十一、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、八十九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十一、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十二、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十三、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十四、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十五、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十六、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十七、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十八、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、九十九、日、本隊は、老河口を離脱、す</p> <p>二〇、五、百、日、本隊は、老河口を離脱、す</p>	自一八、一〇、三、	自一八、一〇、三、	自一八、一〇、三、	中將 佐々真之助	龍海	平四		九、初、佐々中將、老河口に木村重成連長とシ、軍の命に基き、新隊に、出張、シ、テ、不、明、	九、中、甲、參、謀、大、隊、二、中、隊、中、佐、平、田、平、陸、軍、院、入、院、後、不、明、	六〇名一三六、	六〇名一三六、	320	カラカンダ第一 (副官部三名)

239 (36)

主中佐  
稻富富之助

約20

約40

右同

右同

右同

右同

右同

龍海

右同

右同

右同

右同

右同

平四

ザツシノサ第二  
ゼリアノスク  
(電報班)衛兵小

カザツクスタン  
ノニ(管理部八名  
報連班)

カラカンダ第一  
(副官部三名)

名 第三九師團司令部(一) 通稱號 藤 六八六一

郵便所名

別 隊	部 官 副						駐 屯 地	戦 斗 間 の 状 況 及 損 耗	終 戦 後 の 人 員 變 動	入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員	満 洲 残 留	收 容 所		歸 還 人 員	状 況 不 明
	隊 長 名	參 謀 長	電 報 班	報 道 班	副 官	經 理							時 員	平 時		
(内は先代を不)	中將 佐々良之助	參謀長 大佐 三品					龍 海		九、初 佐々中將、密裡木村重成等とソ 軍の命により新京に出現後不明	作業大隊より 入「ソ」迄の變動			カラカンダ第一 (副官部三名)			
開入			約40	約30					九、中 甲參謀大庫二庫中佐四平陸病院入 院後不明	六〇名一三六			カザツクスタン四五 ノ二(管理部八名) 報道班			
駐 屯 地			右 同	右 同	右 同	右 同	平 四			金子書長以下一〇名一三六	320		サツシーザ第二 ゼリアノスク (電報班)衛兵小隊			
戦 斗 間 の 状 況 及 損 耗																
終 戦 後 の 人 員 變 動																
入「ソ」迄の變動																
入「ソ」人員																
満 洲 残 留																
收 容 所																
歸 還 人 員																
状 況 不 明																



臨時人員計三二〇名	計一四三、一 至一九五、四 野五、五 五、七	計一八、一〇 至二一、七〇 計一、〇〇 至一、三〇 計一、五〇 至一、八〇 計二、〇〇 至二、三〇	計一〇、〇〇 至一〇、五〇 計一、〇〇 至一、一〇 計一、二〇 至一、三〇 計一、四〇 至一、五〇	計一、〇〇 至一、一〇 計一、二〇 至一、三〇 計一、四〇 至一、五〇	計一、〇〇 至一、一〇 計一、二〇 至一、三〇 計一、四〇 至一、五〇	計一、〇〇 至一、一〇 計一、二〇 至一、三〇 計一、四〇 至一、五〇	計一、〇〇 至一、一〇 計一、二〇 至一、三〇 計一、四〇 至一、五〇	計一、〇〇 至一、一〇 計一、二〇 至一、三〇 計一、四〇 至一、五〇	計一、〇〇 至一、一〇 計一、二〇 至一、三〇 計一、四〇 至一、五〇
-----------	---------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--

部	理	管	部	理	經	部	官	副	部	謀	電	報	班	報	電	班	道	報	
					主中佐 稻富富之助														

105

約30

約40

右同

右同

右同

右同

右同

右同

電

右同

右同

右同

右同

右同

右同

電

臨時人員計三二〇名  
計一四三、一  
至一九五、四  
野五、五  
五、七

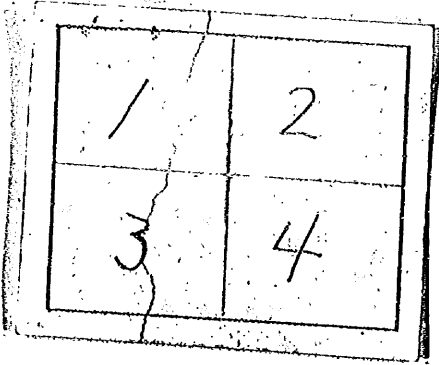
八名(口。班五)二六)

臨時人員計三二〇名

六〇名一三六)

部 理 管	部 理 經	部 官 副	部 謀 參	班 道 報	班 報 電	班 報 電	班 報 電
	主中佐 稻富富之助						參謀長 大佐 三郎
		約30		約40			
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	電 務
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	平 下
							六、寺、田、參謀、大、中、二、部、官、在、四、等、階、級、中、に、 少、將、階、級、を、充、て、る、者、を、指、す。
	八名(軍曹三)一六名			金子善兵以下一〇名一六名		六〇名一三六名	電報班(一)電報班(二)電報班(三) 電報班(四)電報班(五)電報班(六) 電報班(七)電報班(八)電報班(九) 電報班(一〇)電報班(一一)電報班(一二) 電報班(一三)電報班(一四)電報班(一五) 電報班(一六)電報班(一七)電報班(一八) 電報班(一九)電報班(二〇)電報班(二一) 電報班(二二)電報班(二三)電報班(二四) 電報班(二五)電報班(二六)電報班(二七) 電報班(二八)電報班(二九)電報班(三〇) 電報班(三一)電報班(三二)電報班(三三) 電報班(三四)電報班(三五)電報班(三六) 電報班(三七)電報班(三八)電報班(三九) 電報班(四〇)電報班(四一)電報班(四二) 電報班(四三)電報班(四四)電報班(四五) 電報班(四六)電報班(四七)電報班(四八) 電報班(四九)電報班(五〇)電報班(五一) 電報班(五二)電報班(五三)電報班(五四) 電報班(五五)電報班(五六)電報班(五七) 電報班(五八)電報班(五九)電報班(六〇) 電報班(六一)電報班(六二)電報班(六三) 電報班(六四)電報班(六五)電報班(六六) 電報班(六七)電報班(六八)電報班(六九) 電報班(七〇)電報班(七一)電報班(七二) 電報班(七三)電報班(七四)電報班(七五) 電報班(七六)電報班(七七)電報班(七八) 電報班(七九)電報班(八〇)電報班(八一) 電報班(八二)電報班(八三)電報班(八四) 電報班(八五)電報班(八六)電報班(八七) 電報班(八八)電報班(八九)電報班(九〇) 電報班(九一)電報班(九二)電報班(九三) 電報班(九四)電報班(九五)電報班(九六) 電報班(九七)電報班(九八)電報班(九九) 電報班(一〇〇)電報班(一〇一)電報班(一〇二) 電報班(一〇三)電報班(一〇四)電報班(一〇五) 電報班(一〇六)電報班(一〇七)電報班(一〇八) 電報班(一〇九)電報班(一一〇)電報班(一一一) 電報班(一一二)電報班(一一三)電報班(一一四) 電報班(一一五)電報班(一一六)電報班(一一七) 電報班(一一八)電報班(一一九)電報班(一二〇) 電報班(一二一)電報班(一二二)電報班(一二三) 電報班(一二四)電報班(一二五)電報班(一二六) 電報班(一二七)電報班(一二八)電報班(一二九) 電報班(一三〇)電報班(一三一)電報班(一三二) 電報班(一三三)電報班(一三四)電報班(一三五) 電報班(一三六)電報班(一三七)電報班(一三八) 電報班(一三九)電報班(一四〇)電報班(一四一) 電報班(一四二)電報班(一四三)電報班(一四四) 電報班(一四五)電報班(一四六)電報班(一四七) 電報班(一四八)電報班(一四九)電報班(一五〇) 電報班(一五一)電報班(一五二)電報班(一五三) 電報班(一五四)電報班(一五五)電報班(一五六) 電報班(一五七)電報班(一五八)電報班(一五九) 電報班(一六〇)電報班(一六一)電報班(一六二) 電報班(一六三)電報班(一六四)電報班(一六五) 電報班(一六六)電報班(一六七)電報班(一六八) 電報班(一六九)電報班(一七〇)電報班(一七一) 電報班(一七二)電報班(一七三)電報班(一七四) 電報班(一七五)電報班(一七六)電報班(一七七) 電報班(一七八)電報班(一七九)電報班(一八〇) 電報班(一八一)電報班(一八二)電報班(一八三) 電報班(一八四)電報班(一八五)電報班(一八六) 電報班(一八七)電報班(一八八)電報班(一八九) 電報班(一九〇)電報班(一九一)電報班(一九二) 電報班(一九三)電報班(一九四)電報班(一九五) 電報班(一九六)電報班(一九七)電報班(一九八) 電報班(一九九)電報班(二〇〇)電報班(二〇一) 電報班(二〇二)電報班(二〇三)電報班(二〇四) 電報班(二〇五)電報班(二〇六)電報班(二〇七) 電報班(二〇八)電報班(二〇九)電報班(二一〇) 電報班(二一一)電報班(二一二)電報班(二一三) 電報班(二一四)電報班(二一五)電報班(二一六) 電報班(二一七)電報班(二一八)電報班(二一九) 電報班(二二〇)電報班(二二一)電報班(二二二) 電報班(二二三)電報班(二二四)電報班(二二五) 電報班(二二六)電報班(二二七)電報班(二二八) 電報班(二二九)電報班(二三〇)電報班(二三一) 電報班(二三二)電報班(二三三)電報班(二三四) 電報班(二三五)電報班(二三六)電報班(二三七) 電報班(二三八)電報班(二三九)電報班(二四〇) 電報班(二四一)電報班(二四二)電報班(二四三) 電報班(二四四)電報班(二四五)電報班(二四六) 電報班(二四七)電報班(二四八)電報班(二四九) 電報班(二五〇)電報班(二五一)電報班(二五二) 電報班(二五三)電報班(二五四)電報班(二五五) 電報班(二五六)電報班(二五七)電報班(二五八) 電報班(二五九)電報班(二六〇)電報班(二六一) 電報班(二六二)電報班(二六三)電報班(二六四) 電報班(二六五)電報班(二六六)電報班(二六七) 電報班(二六八)電報班(二六九)電報班(二七〇) 電報班(二七一)電報班(二七二)電報班(二七三) 電報班(二七四)電報班(二七五)電報班(二七六) 電報班(二七七)電報班(二七八)電報班(二七九) 電報班(二八〇)電報班(二八一)電報班(二八二) 電報班(二八三)電報班(二八四)電報班(二八五) 電報班(二八六)電報班(二八七)電報班(二八八) 電報班(二八九)電報班(二九〇)電報班(二九一) 電報班(二九二)電報班(二九三)電報班(二九四) 電報班(二九五)電報班(二九六)電報班(二九七) 電報班(二九八)電報班(二九九)電報班(三〇〇) 電報班(三〇一)電報班(三〇二)電報班(三〇三) 電報班(三〇四)電報班(三〇五)電報班(三〇六) 電報班(三〇七)電報班(三〇八)電報班(三〇九) 電報班(三一〇)電報班(三一〇)電報班(三一〇) 電報班(三一〇)電報班(三一〇)電報班(三一〇) 電報班(三一〇)電報班(三一〇)電報班(三一〇)
							カラカンド第一 (副官部三名)
							カザツクスタン四五 ノ二(管理部八名) 報道班
							ザツシーザ第二 ゼリアノスク (電報班)衛兵小隊

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0101  
0102  
0103  
0104

第三方面軍三〇軍隊名第三九師團司令部(二) 通稱號藤六八六一

郵便所名

全般概要				所属
轉入				十九年以降
轉出				十九年以降
人員編制				別隊
衛兵	兵器部	獸醫部	軍醫部	隊長名 (内は先代を示す) 大尉 瀬戸口 弘
少尉 井上				關入 戦時 人員
約60				駐屯地
				戦時 戦時 戦時
戰鬥間の状況及損耗				終戦後の人員變動
九、初、師團長候補の爲五名(新京へ)				作業大隊より 入「ソ」迄の變動 一四六
九、一、四、四、二、二、六、 五、五、名				入「ソ」人員 隊別計
同右				滿洲殘留
三〇名單位各作業大隊に編入				收 入

隊名 第三九師團司令部 (二) 通稱 藤六八六一

郵便所名

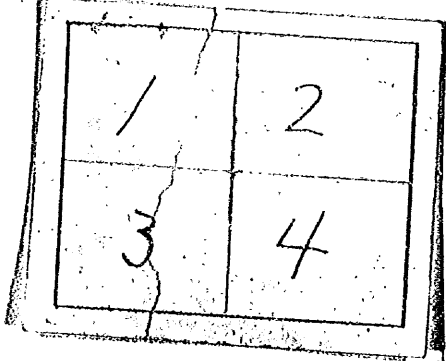
別隊	隊長名 (内は先代を不示す)	戦時 人員	戦時 駐屯地	戦時 戦況	戦時 戦況及損耗	戦時 終戦後の人員變動	戦時 作業大隊より 入ソノ迄の變動	戦時 入ソノ人員	戦時 満洲殘留	戦時 收容所名 (軍醫部)	戦時 所入	戦時 死亡	戦時 満洲より ソノ領	戦時 計	戦時 者數
小 兵 衛	少尉 井上	約60				九、初、師團長室の爲五名新卒へ	九、一、四、四年一、二、六、 五五名								
部 器 兵															
部 醫 隊															
部 醫 軍	大尉 瀬戸口 弘						三四六、 三〇名單位各作業大隊に編入								

	衛兵小队	兵器部	隊部	部
	少尉 井上			
	約60			
	九、初 節團長護衛の爲五名新卒へ 五五名		四右	三〇各單位各作業大隊に添入

衛兵小队	兵器部	器部	部
少尉 井上			
約60			
	九、初 師團長護衛の爲五名(新京)		
	九、一四 四平二六 五五名	同右	三〇各單位各作業大隊に編入

(資料)

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	



三〇軍第二九師團部隊各步兵第二三二一聯隊(一) 通稱號藤六八六四

郵便所名

全般概要		轉入	轉出	員人制編	隊別	隊長名	駐屯地	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソノ迄の變動	入ソノ人員	滿洲殘留	
<p>一四、六、三〇 軍令甲二一 一八、五、一 令甲三六隊編成 「原駐地」宜昌 一八、五、八 完結 三九師(今三三二聯)は老河口作廢參加 二〇、二 作廢終了 二〇、四、上 宜昌出發漢口に向き移動 二〇、五、一 二〇、七、二〇 入隊</p>		<p>十九年以降 自一四、八、 至一九、一〇、 一五歩一〇 四四五三名 自一六、八、 一八、 至二〇、四、 一〇、 歩二二二聯 一七一一名</p>	<p>十九年以降 二〇、四、三 〇 歩五九九六 一三五名 自二〇、四、 二九、 至二〇、四、 三〇、 獨歩六〇〇大 一六四名</p>	<p>編制員 其の餘 一一四名</p>	第一聯隊本部	藤田	少佐 小池 良一	四、平、京					
<p>二〇、八、六 吉林梅河口縣東方約六〇 林道(遼東北、通北北 方)山地帯に洞窟陣地構築 中三九師は突如四平街、新 京地區に轉進を命ぜられ新 中行跡を開始す聯隊は新京 の進駐を命ぜられ汽車進駐 中四平街で下車其の東方某 地古鎮の師團命令を受け幸 運中第一大隊を師團直轄部 隊として發進し第二大隊は 隊部より新京に進駐せしめ 主力は四平街より</p>		<p>自二〇、四、 一二 歩二三八 一五五名 要役 一一九名 其の餘 七八八名</p>	<p>二〇、八、一〇頃 汽車進駐で新京に到り軍直 轄となり軍司令部を中心 東北聯合に聯隊本部隊通 信、歩兵砲を北平兵舎に 商部廠舎に置き進駐し極力 市街戦を準備す 二〇、八、一五 正午新京 停駐司令部にて終戦を知 る 閉隊時人員約三二五二名</p>	3427	第三中隊	三浦	右同	右同					
					第二中隊		右同	右同					
					第一中隊		右同	右同					
					第一大隊本部		金州	四、平、京					

シンフーダン  
(二中)

カラカンダニ九  
(一中)

チャリノスキ  
(一)

名歩兵第二三三聯隊(一) 通稱號藤六八六四

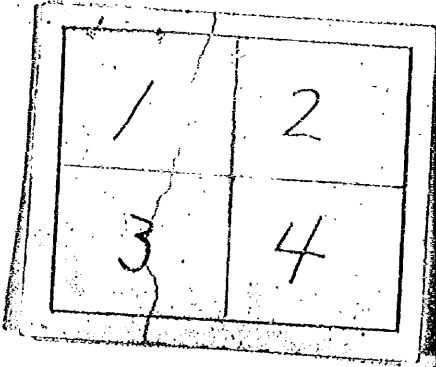
郵便所名

隊別	本部	第一隊中	第二隊中	第三隊中
隊長名 ( )内は先代を示す 大佐 福永 勇吉 六三師獨歩二五大	少佐 小池 良一	藤田	三浦	
戦時人員	駐屯地	州金	平四	京新
戦時人員	駐屯地	州金	平四	京新
戦闘間の状況及損耗				
終戦後の人員變動				
作業大隊より入「ソ」迄の變動				
入「ソ」人員	隊別計			
滿洲殘留				
收容所名		チヤリノフスキ (I 本部)	カラカンダ二九 (I 中)	シツフヘイゲン (II 中)
所入				
死亡				
滿洲より領				
人員計				
状況不明者数				





# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0109  
0110  
0111  
0112

三〇軍第二九師團部隊名步兵第二三二一聯隊(二) 通稱號 藤六八六四 郵便所名

全般概要		轉入	轉出	員人制編	
<p>「武裝解除」 八、一八 沼家屯西南方約三軒地點 約三〇〇名 其他交戦地點附近にて收容せる者多数、新京戦車隊、憲兵等</p>		十九年以降	十九年以降	<p>隊中銃關機一第 隊小砲隊大 隊行隊大 部本隊大二第 隊中五第 中六第</p>	
		隊長名 (内は先代を示す)		駐屯地	
		人員 戦時 職員		戰鬥間の状況及損耗	
		平 時		終戦後の人員變動	
		戰時		作業大隊より入ソノ迄の變動	
		戰時		隊別計	
				満洲残留	
				收	

チャリノフスキー  
「チタ西方二六キロ」  
(第二大隊)

隊名 歩兵第二三一聯隊(二) 通稱號 藤六八六四

郵便所名

中 六 第	隊 中 五 第	部 本 隊 大 二 第	李 行 隊 大	隊 小 砲 隊 大	隊 中 銃 關 機 一 第	別 隊
中尉 佐武 昇	大尉 本廣 十一	大尉 上川路正道				隊長名 (内は先代を示す)
80 { 將 4	205 { 將 5 下士 20 兵 180					戦 闘 人 時 員
右 同	右 同	南 輝			州 金	駐 屯 地 平 時
右 同	右 同	京 新			平 四	戦 闘 時
						戦 闘 間 の 状 況 及 損 耗
						終 戦 後 の 人 員 變 動
同 右	新京六六へ	新京六六へ六 大隊長 上川路大尉				作 業 大 隊 よ り 入 ソ 迄 の 變 動
						入 ソ 人 員 除 別 計
						滿 洲 殘 留
チャリノフスキー 「チタ西方二六キロ」 (第二大隊)						收 容 所 名
						サマルカンド(一八)
						收 容 所 人
						死 亡
						滿 洲 領 員 計
						歸 還 人 員
						状 況 不 明 者 数

第三二一號(二六) 新東京

二〇、八、一五

二〇、八、一七・二〇、八、二〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一八

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

二〇、八、一〇、一〇、一〇、一〇

隊中七第	隊中六第	隊中五第	部本隊六二第	李行隊大	隊小砲隊大	隊中銃砲
中尉 富永 次郎	中尉 佐武 昇	大尉 本廣 十一	大尉 上川路正道			
	180 將 4	205 將 5 下 20 兵 180				
右 同	右 同	右 同	南 輝			洲
右 同	右 同	右 同	京 新			本

召解 解散なし

同右

同右

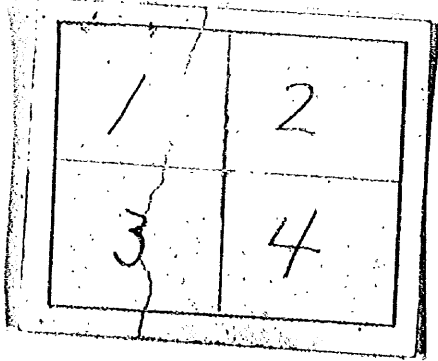
新東京六六

新東京六六  
大隊長 上川路大尉



隊中七第	隊中六第	隊中五第	部本隊大二第	李行隊大	隊小砲隊大	隊中砲隊大
中尉 富永 次郎	中尉 佐武 具	大尉 本廣 十一	大尉 上川 正造			
	180 將 4	205 下 5 將 20 士 180				
右 同	右 同	右 同	南 輝			洲
右 同	右 同	右 同	京 新			平
同 右	同 右	新 京 大 六	新 京 大 六 大 隊 長 上 川 隆 大 尉			
900						
	チヤリノフスキ 「チタ西方二六キロ」 (第二大隊)					サマルカンド(一八)
237 (作6大にて21.3造)						

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3判以上のため
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

三〇軍第三九師團 隊名 步兵第二三一聯隊(三)

通稱號

藤六八六四

郵便所名

全般概要

式解后直ちに公定試に鑑察せられ九、初、三河橋出入「ソ」ヲタテ附近に安設收容せらる。

八、二〇 西平(丁)

八、一八 孟水屯

約一四〇〇名

本隊は、11、交戦の爲地下に潜るべきに對す。

本隊は、本隊司令部に收容せられ、同日後東京府内に移送され、八、初、三河橋出入「ソ」ヲタテ附近に安設收容せらる。

轉入

轉出

員人別

別

隊長名  
( )内は先代を示す

開人

駐屯地

時數

時數

時數

戰鬥間の狀況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より入「ソ」迄の變動

隊別

計

滿洲殘留

收容

收容

中九第	部本隊大三第	隊行隊大	隊小砲隊大	隊中銃機關三第	隊中八第
	大尉 川口				
右同	京新	右同	右同	右同	南輝
右同	右同	右同	右同	右同	京新

同右	八、一八 新京六六	同右	同右	同右	同右
----	-----------	----	----	----	----

第九中隊						第三聯隊		步兵第二三三聯隊		通稱號	
大尉 川口						隊長名		開人		駐屯地	
右同						南輝		平時		戰時	
右同						京新		戰鬥間の状況及損耗		終戦後の人員變動	
右同						入ソノ迄の變動		入ソノ人員		滿洲残留	
右同						收容所名		所入		死亡	
右同						滿洲より		歸還人員		計	
右同						者		狀況不明		者數	
大尉 川口											
右同						南輝		平時		戰時	
右同						京新		戰鬥間の状況及損耗		終戦後の人員變動	
右同						入ソノ迄の變動		入ソノ人員		滿洲残留	
右同						收容所名		所入		死亡	
右同						滿洲より		歸還人員		計	
右同						者		狀況不明		者數	

步兵第二三三聯隊(三) 藤六八六四

郵便所名

ナタ(三八一)

本館の、日、支、露、米、等の  
 不能な事柄に就ては、  
 孟買地領事官に宛てて  
 一通開後、其の旨に  
 依りて、大蔵省に  
 送附する事、  
 大蔵省、上川路大尉

第十中隊	第九中隊	第三大隊本部	大隊奉行	大隊小隊	第三機關銃中隊
		大尉 川口			
平四	右同	京新	右同	右同	右同
右同	右同	右同	右同	右同	右同

八、一八〇〇並に其に  
 依りて、大蔵省に

右

八、一八 新軍大

右

右

右

ベトナム(州)

チタ(三八一)

大尉  
川口

平 四

右 同

京 新

右 同

右 同

右 同

右 同

右 同

右 同

右 同

右 同

右 同

八、一八、〇二と共に編隊  
せず鎮西隊大隊へ

現在

八、一八、新軍六火へ

河右

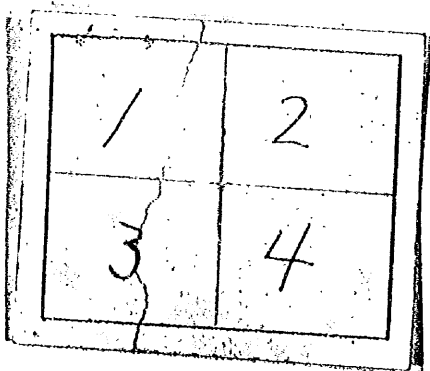
河右

河右

ベグアード(タシケ  
ント州)

チタ(三八一)

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

000000

三〇軍第三九師團 部隊名 步兵第二三一聯隊(四) 通稱號 藤六八六四 郵便所名

全般概要						編制人員
轉入						轉出
十九年以降						十九年以降
大隊行季	大隊砲小	第三機關銃中隊	第二十中隊	第十一中隊	別隊	隊長名 (内は先代を示す)
						關人 駐屯地
						戰時 平時 戰時
戰鬥間の狀況及損耗						
終戦後の人員變動						
同右	同右	同右	同右	八、一八 新宮六六へ	作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員
						除別計
						滿洲殘留
						收



部隊名 歩兵第二三一聯隊(四)

通稱號 藤六八六四

郵便所名

					編制人員	隊別
大隊行	大隊砲小	第三機關銃中隊	第二十中隊	第十一中隊	隊長名 (内は先代を示す)	駐屯地
					戦時	戦時
					平時	平時
					戦闘間の状況及損耗	
					終戦後の人員變動	
同右	同右	同右	同右	八二八 新宮大へ	作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員
					隊別	計
					満洲残留	
					收容所名	收容所
					員所入	死亡
					より満洲	より領
					者	数

[Large empty rectangular area]

隊小馬乘	隊信通	隊行隊大	隊小砲隊大	隊中銃開機三第	隊中二十第	隊

同右

同右

同右

同右

同右

八、一八  
新大六

隊小馬采

隊信通

李行隊大

隊小砲隊大

隊中銃砲機三第

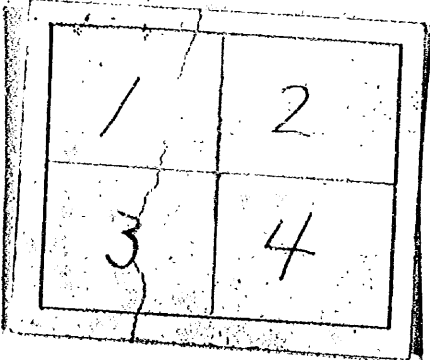
隊中二十第

隊五十一


--	--	--	--	--	--	--

同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	同 右	八、一八 新築六火へ
--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------------


# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

01221  
01222  
01223  
01224

場所

三〇軍第三九師團部隊名 歩兵第二三三聯隊(五)

通稱號 藤六八六四

郵便所名

全般概要		轉入		轉出		員人調綴	
十九年以降		十九年以降					
聯隊		步兵中隊		別		隊長名	
李行隊						( )内は先代を指示	
				戦時		駐屯地	
				平時			
				戦時			
						戦闘間の状況及損耗	
						終戦後の人員變動	
				作業大隊より		入ソノ人員	
				入ソノ變動		隊別計	
				隊別		滿洲残留	
				計			
				收		收	

隊名 歩兵第二三一聯隊(五) 通稱號 藤六八六四

郵便所名

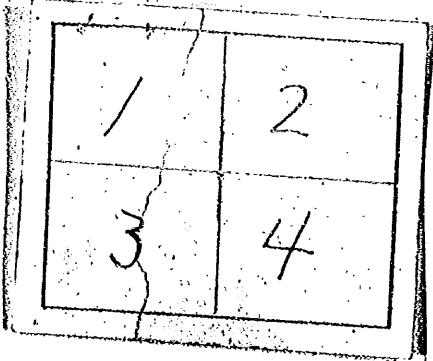
聯隊		步兵中隊		別
				隊長名 ( )内は先代を示す
				關人 時員
				駐屯地 平時 戰時
				戰鬥間の狀況及損耗
				終戦後の人員變動
				作業大隊より 入ソノ返の變動 入ソノ入員 入ソノ入員
				隊別計
				滿洲殘留
				收容所名
				所人 死亡
				滿洲より 領より 計
				歸還人員
				狀況不明 者數



	李 行 隊 聯	隊 中 砲 兵 步



# 分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 判以上のため
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

三〇軍第三九師團部隊名 歩兵第二三二聯隊(一) 通稱號 藤六八六五 郵便所名

全設概要		轉入	轉出	員入制編	隊別	隊長名	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソソ返の變動	入ソソ人員	滿洲殘留
<p>一四、六三〇 編成命令(昭和二年二)</p> <p>一八、五、一 編成(二年 三六)</p> <p>三ヶ大隊 二ヶ大隊 IRIG ITLA ITL</p> <p>一四、一〇 美口上陸</p> <p>二〇、五、二 轉進開始</p> <p>二〇、七、二 山海關通過</p> <p>二〇、七、二 入滿左の通線閉す</p> <p>II(五〇〇名) 昭原</p> <p>I(七五〇名) 公主嶺</p> <p>二〇、七、二五 第一大隊は公主嶺附近地帯 第二大隊は公主嶺東方高地に陣地構 築中新京防衛の爲業務終了へ く乗せざるも業務の爲中止 となす。</p> <p>因襲と共に聯隊は四平に集 結す</p> <p>「武庫」 四平 楊木林 西安 西寶</p>	<p>十九年以降 至二〇、四、一 二〇、三、一 特工十号</p> <p>歩兵四一聯隊 一〇六〇名</p> <p>歩兵一七名 其他 五七名</p>	<p>一八、七、三 〇、七、三 歩兵一聯隊 七一名</p> <p>一八、七、三 野砲五聯隊 七五名</p> <p>應召 四九名 其他 四七五名</p> <p>八、一五 現地應召ある も即日歸營せ しむ</p>	3427	<p>第一大隊</p> <p>第二中隊</p> <p>第三中隊</p>	<p>大尉 黒瀬 市太</p> <p>大佐 山田 正吉</p>	<p>戰鬥間 人員 戦員 平 時 戦 時</p> <p>駐屯地</p> <p>安西 平四</p>	<p>右同</p> <p>右同</p> <p>右同</p> <p>右同</p>	<p>右同</p> <p>右同</p> <p>右同</p> <p>右同</p>	<p>山田大佐二三大隊を同行す</p>	<p>隊別計</p>	<p>滿洲殘留</p>

同第一收容所  
(第一大隊一部二〇名)

カラカンダ地区  
第八收容所  
(第一大隊)

チガン  
(山田大佐、藤井  
大尉、藤原少尉  
他) 二三名

隊別	本部	第一隊中	第二隊中	第三隊中
隊長名 (内は先代を示す) 大佐 山田 正吉	大尉 黒瀬 市太 大尉 藤原 少尉 其 他) 二、三名	中尉 藤原 少尉 其 他) 二、三名	中尉 藤原 少尉 其 他) 二、三名	中尉 藤原 少尉 其 他) 二、三名
開入 戦時 人員	戦時 人員	戦時 人員	戦時 人員	戦時 人員
駐屯地	安西 平四	嶺主公 右同	右同	右同
戦闘間の状況及損耗				
終戦後の人員變動				
作業大隊より 入ソノ迄の變動	山田大佐三二大と同行す			
入ソノ人員	隊別 計			
満洲残留				
收容所	收容所名	チガンビル (山田大佐、藤井軍 醫大尉、藤原少尉其 他) 二、三名	カラカンド地区 第八收容所 (第一大隊)	同 第一收容所 (第一大隊一部二〇 名)
所入				
死亡				
満洲より領				
計				
状況不明者数				

隊名 歩兵第二二三二聯隊(一) 通稱號 藤六八六五

郵便所名

一八、三、一 (一八、三、一)	二
三六 三六 三六	二
一六、三、一 (一六、三、一)	一〇、〇〇〇
一六、三、二 (一六、三、二)	一六、八、
一六、三、三 (一六、三、三)	二、
一六、三、四 (一六、三、四)	一、
一六、三、五 (一六、三、五)	二、
一六、三、六 (一六、三、六)	二、
一六、三、七 (一六、三、七)	二、
一六、三、八 (一六、三、八)	二、
一六、三、九 (一六、三、九)	二、
一六、三、一〇 (一六、三、一〇)	二、
一六、三、一一 (一六、三、一一)	二、
一六、三、一二 (一六、三、一二)	二、
一六、三、一三 (一六、三、一三)	二、
一六、三、一四 (一六、三、一四)	二、
一六、三、一五 (一六、三、一五)	二、
一六、三、一六 (一六、三、一六)	二、
一六、三、一七 (一六、三、一七)	二、
一六、三、一八 (一六、三、一八)	二、
一六、三、一九 (一六、三、一九)	二、
一六、三、二〇 (一六、三、二〇)	二、
一六、三、二一 (一六、三、二一)	二、
一六、三、二二 (一六、三、二二)	二、
一六、三、二三 (一六、三、二三)	二、
一六、三、二四 (一六、三、二四)	二、
一六、三、二五 (一六、三、二五)	二、
一六、三、二六 (一六、三、二六)	二、
一六、三、二七 (一六、三、二七)	二、
一六、三、二八 (一六、三、二八)	二、
一六、三、二九 (一六、三、二九)	二、
一六、三、三〇 (一六、三、三〇)	二、
一六、三、三一 (一六、三、三一)	二、
一六、三、三二 (一六、三、三二)	二、
一六、三、三三 (一六、三、三三)	二、
一六、三、三四 (一六、三、三四)	二、
一六、三、三五 (一六、三、三五)	二、
一六、三、三六 (一六、三、三六)	二、
一六、三、三七 (一六、三、三七)	二、
一六、三、三八 (一六、三、三八)	二、
一六、三、三九 (一六、三、三九)	二、
一六、三、四〇 (一六、三、四〇)	二、
一六、三、四一 (一六、三、四一)	二、
一六、三、四二 (一六、三、四二)	二、
一六、三、四三 (一六、三、四三)	二、
一六、三、四四 (一六、三、四四)	二、
一六、三、四五 (一六、三、四五)	二、
一六、三、四六 (一六、三、四六)	二、
一六、三、四七 (一六、三、四七)	二、
一六、三、四八 (一六、三、四八)	二、
一六、三、四九 (一六、三、四九)	二、
一六、三、五〇 (一六、三、五〇)	二、
一六、三、五一 (一六、三、五一)	二、
一六、三、五二 (一六、三、五二)	二、
一六、三、五三 (一六、三、五三)	二、
一六、三、五四 (一六、三、五四)	二、
一六、三、五五 (一六、三、五五)	二、
一六、三、五六 (一六、三、五六)	二、
一六、三、五七 (一六、三、五七)	二、
一六、三、五八 (一六、三、五八)	二、
一六、三、五九 (一六、三、五九)	二、
一六、三、六〇 (一六、三、六〇)	二、
一六、三、六一 (一六、三、六一)	二、
一六、三、六二 (一六、三、六二)	二、
一六、三、六三 (一六、三、六三)	二、
一六、三、六四 (一六、三、六四)	二、
一六、三、六五 (一六、三、六五)	二、
一六、三、六六 (一六、三、六六)	二、
一六、三、六七 (一六、三、六七)	二、
一六、三、六八 (一六、三、六八)	二、
一六、三、六九 (一六、三、六九)	二、
一六、三、七〇 (一六、三、七〇)	二、
一六、三、七一 (一六、三、七一)	二、
一六、三、七二 (一六、三、七二)	二、
一六、三、七三 (一六、三、七三)	二、
一六、三、七四 (一六、三、七四)	二、
一六、三、七五 (一六、三、七五)	二、
一六、三、七六 (一六、三、七六)	二、
一六、三、七七 (一六、三、七七)	二、
一六、三、七八 (一六、三、七八)	二、
一六、三、七九 (一六、三、七九)	二、
一六、三、八〇 (一六、三、八〇)	二、
一六、三、八一 (一六、三、八一)	二、
一六、三、八二 (一六、三、八二)	二、
一六、三、八三 (一六、三、八三)	二、
一六、三、八四 (一六、三、八四)	二、
一六、三、八五 (一六、三、八五)	二、
一六、三、八六 (一六、三、八六)	二、
一六、三、八七 (一六、三、八七)	二、
一六、三、八八 (一六、三、八八)	二、
一六、三、八九 (一六、三、八九)	二、
一六、三、九〇 (一六、三、九〇)	二、
一六、三、九一 (一六、三、九一)	二、
一六、三、九二 (一六、三、九二)	二、
一六、三、九三 (一六、三、九三)	二、
一六、三、九四 (一六、三、九四)	二、
一六、三、九五 (一六、三、九五)	二、
一六、三、九六 (一六、三、九六)	二、
一六、三、九七 (一六、三、九七)	二、
一六、三、九八 (一六、三、九八)	二、
一六、三、九九 (一六、三、九九)	二、
一六、三、一〇〇 (一六、三、一〇〇)	二、
一六、三、一〇一 (一六、三、一〇一)	二、
一六、三、一〇二 (一六、三、一〇二)	二、
一六、三、一〇三 (一六、三、一〇三)	二、
一六、三、一〇四 (一六、三、一〇四)	二、
一六、三、一〇五 (一六、三、一〇五)	二、
一六、三、一〇六 (一六、三、一〇六)	二、
一六、三、一〇七 (一六、三、一〇七)	二、
一六、三、一〇八 (一六、三、一〇八)	二、
一六、三、一〇九 (一六、三、一〇九)	二、
一六、三、一〇 (一六、三、一〇)	二、

3427

部本隊六第一	隊中一第	隊中二第	隊中三第	隊中四第
大尉 藤田 吉太郎 少尉 藤田 吉太郎 少尉 藤田 吉太郎	中尉 藤田 吉太郎 少尉 藤田 吉太郎	中尉 藤田 吉太郎 少尉 藤田 吉太郎	中尉 藤田 吉太郎 少尉 藤田 吉太郎	中尉 藤田 吉太郎 少尉 藤田 吉太郎
特務隊 50 歩隊 100	約 180	190	180	190
隊主 公	右 同	右 同	右 同	右 同
平	右 同	右 同	右 同	右 同
隊主 二				隊主 三

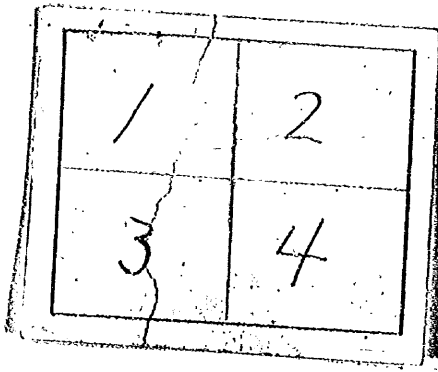
同第一收容所  
(第一大隊一部二名)

カラダ地区  
第八收容所  
(第一大隊)

国立公文書館 アジア歴史資料センター  
Japan Center for Asian Historical Records  
<http://www.jacar.go.jp>

第 四 中 隊	第 三 中 隊	第 二 中 隊	第 一 中 隊	第 一 大 隊 本 部	部
<p>和田 杉田 元生</p>	<p>下林 金井 大正</p>	<p>下林 山田 清生</p>	<p>中井 濱田 清生</p>	<p>大島 藤原 市太 山田 大尉 藤原 少尉</p>	
<p>190</p>	<p>180</p>	<p>190</p>	<p>約180</p>	<p>約50 約100</p>	
<p>右 同</p>	<p>右 同</p>	<p>右 同</p>	<p>右 同</p>	<p>右 同</p>	<p>右 同</p>
<p>右 同</p>	<p>右 同</p>	<p>右 同</p>	<p>右 同</p>	<p>右 同</p>	<p>右 同</p>
<p>番 三</p>	<p>番 八</p>			<p>番 二</p>	
		<p>同 第一收容所 (第一大隊一部二〇名)</p>	<p>カラカランダ地区 第八收容所 (第一大隊)</p>	<p>チカムビ 山田大佐、藤原大尉、藤原少尉、他(二、三名)</p>	

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0129 0130  
0131 0132

所屬 三〇軍第三九師團部隊名 步兵第二二三二聯隊(二) 通稱號 藤六八六五

郵便所名

全般概要						全
轉入						十九年以降
轉出						十九年以降
員人制編						別
中六第	隊中五第	部本隊大二第	李行隊大	隊小砲兵步	隊中銃關機一第	隊
中尉 岡田 敏男	中尉 森山 勇次	大尉 柴田 修藏 少佐 吉本 吉一			中尉 本間 勇次	隊長名 (内は先代を示す)
					210	開人 戦時 員
右同	右同	安西	右同	右同	嶺主公	駐屯地
右同	右同	右同	右同	右同	平四	戦時 戦時
戦闘間の状況及損耗						
終戦後の人員變動						
作業大隊より入ソ迄の變動						
除別計						入ソ人員
						滿洲殘留
收						收

部隊名 歩兵第二三二聯隊(二) 通稱號 藤六八六五

郵便所名

隊中		隊中		部本隊大二第		李行隊大		隊小砲兵步		隊中銃關機一第		別隊	
中	六	隊	中	隊	中	五	第	部	本	隊	大	二	第
中尉	岡田		中尉	森山	大尉	柴田	修藏						隊長名 (内は先代を示す)
右	同		右	同	少尉	石井	一						開人 戦員
右	同		右	同	安西			右	同	右	同		駐屯地 平時
右	同		右	同	右	同		右	同	右	同		戦時
戦闘間の状況及損耗													終戦後の人員變動
作業大隊より 入ソノ迄の變動													入ソノ人員
隊別計													満洲殘留
收容所名													收容所
人員													死亡
より満洲より領計													歸還人員
者数													状況不明



隊 中 七 第	隊 中 六 第	隊 中 五 第	部本隊大二第	率 行 隊 大	隊小砲兵歩	隊中銃工機一
中尉 富永 繁美 中尉 大屋 信雄 中尉 橋本 信雄	中尉 岡田 敏男	中尉 森山 勇 中尉 山本 勇	大尉 柴田 修藏 少佐 古不 芳一			
右 同	右 同	右 同	安 西	右 同	右 同	平 二
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	平 二
居留民保護のため急派せられたるも八、二 八、西安にて武解						
富永中尉(西安死す) P.O.今井在二、五〇〇						
樺木林一二大へ P.O.今井在二、五〇〇						

ラッパ隊  
カッターマロ  
第七中隊

隊 中 七 第	隊 中 六 第	隊 中 五 第	部 本 隊 大 二 第	率 行 隊 大	隊 小 砲 兵 歩	隊 中 砲 兵 歩
中尉 富永 繁美 中尉 大屋 久 中尉 橋本 保雄	中尉 岡田 敏男	中尉 森出 勇 中尉 野村 武夫	大尉 柴田 修蔵 少尉 古本 芳一			
右 同	右 同	右 同	安 西	右 同	右 同	右 同
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同
活潑民保護のため急派せられたるも八二 八 西安にて武解						
富永中尉(西安死す)						
橋本中尉(二六) 日〇今井中佐一、五〇〇						
員 全						
カッターマロ 第七中隊						